

生物多様性みなとネットワーク便《活動報告》

R2年度は新型コロナウイルスの影響で事業を縮小しました。

vol. 5 (R3.3.31)

◆生物多様性みなとネットワーク連絡会議

	開催日	参加数	内容
第1回 (書面開催)	5月15日	12会員	R2事業説明(エコライフ・フェア、ヤゴ救出観察会、みなと生物多様性パネル展について)、「事業者向け生物多様性行動メニュー」について

※アンケートの回答数を参加数としています

◆学校プールのヤゴ救出観察会



救出観察会の様子

7月2日に芝小学校、7月3日に御成門小学校でヤゴ救出観察会を実施しました。今年度は、新型コロナウイルスの影響で昨年度より1ヶ月程遅い実施となりましたが、2校で300匹以上のヤゴを救出しました。延べ16名の会員が参加し、児童の安全管理とヤゴの仕分けを行いました。

救出したヤゴの数

	ヤンマ型	シオカラトンボ型	イトトンボ型
芝小(7/2)	30	84	49
御成門小(7/3)	159	35	24
合計	189	119	73

◆生物多様性みなとフォーラム(パネル展)

生物多様性みなとネットワーク会員などの生物多様性に関する活動を、広く区民等へ知らせ、生物多様性についての周知・啓発や、生物多様性に関わる新たな活動の創出と連携の促進につなげることを目的に、それぞれの活動を紹介するパネル展示を行いました。また、展示期間に合わせて、会場近くの新芝運河沿緑地で会員の協力を得て生きもの観察会(バードウォッチング)を開催し、区民等の生物多様性への理解を深めました。

1月8日~1月24日	『みなとパーク芝浦』1階喫茶前広場【来場者推計113人】
1月17日	運河でバードウォッチング【参加3人】



パネル展



運河でバードウォッチング

R3年度は、エコライフ・フェア MINATO、学校プールのヤゴ救出観察会等を主な活動として予定しています。ご協力をお願いします。